

シニア女性の6割が資産運用で「投資」 お金が増えるだけでは満足しないシニア女性の「投資」の考え方とは？

シニア女性のお金の意識調査（㈱ハルメク 生きかた上手研究所調べ）

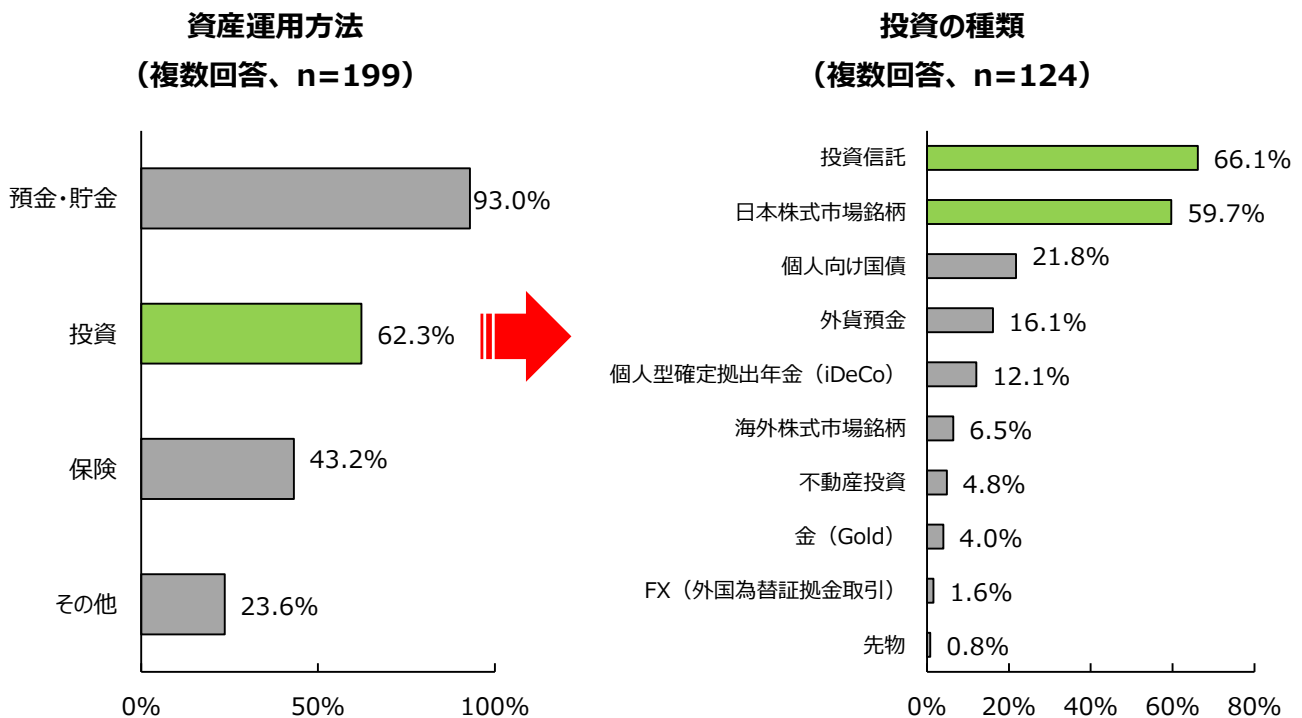
シニア女性誌部数 No.1^{※1}の「ハルメク」を発行する株式会社ハルメク（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：宮澤孝夫）は、シニア女性（弊社モニター組織「ハルトモ」）を対象とした「お金の活かし方」についてのアンケート調査結果を発表いたします。

2016年に年金改正法が成立するなど、何かと話題の年金。年金受給のタイミングに直面したシニア世代は、お金についてどのように考えているのでしょうか。株式会社ハルメクの生きかた上手研究所の調査によると、シニア女性は貯蓄など「守り」の意識だけでなく、投資など「攻め」の意識も高いことがわかりました。

以下が調査結果となります。ぜひ本調査結果をご活用ください。

■ シニア女性の62%が資産運用で「投資」。中でも「投資信託」「日本株」の利用が多い

- ✓ 現在の資産運用方法では「預金・貯金」が93%と最も高いですが、「投資」の割合も62%と過半数となっています。
- ✓ 「投資」における種類をしてみると「投資信託」「日本株式市場銘柄」の二つの利用率が圧倒的に高く、いずれも過半数となっています。



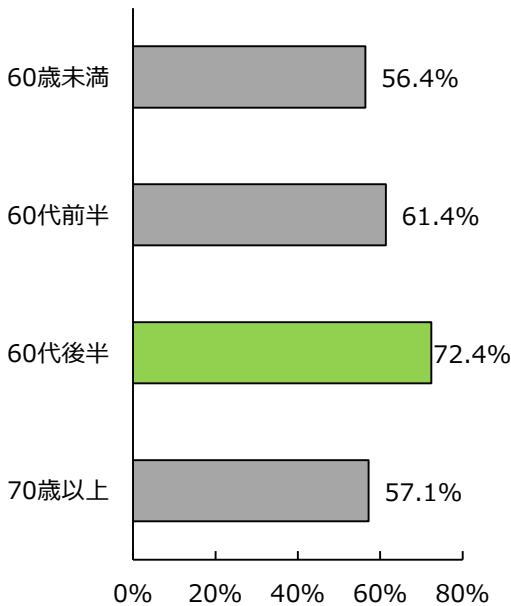
※1 日本雑誌協会調べ シニア女性誌発行部数（2017年4月～6月）

※2 資産運用方法の内訳としては以下のとおり。「預金・貯金」は普通預金、定期預金、タンス貯金を対象とした。「投資」は投資信託、日本株式市場銘柄、個人向け国債、外貨預金、個人型確定拠出年金 (iDeCo)、海外株式市場銘柄、不動産投資、金 (GOLD)、FX (外国為替証拠金取引)、先物を対象とした。「保険」は保険を対象とした。「その他」はゴルフ会員権、デパート友の会、その他、わからないを対象とした。

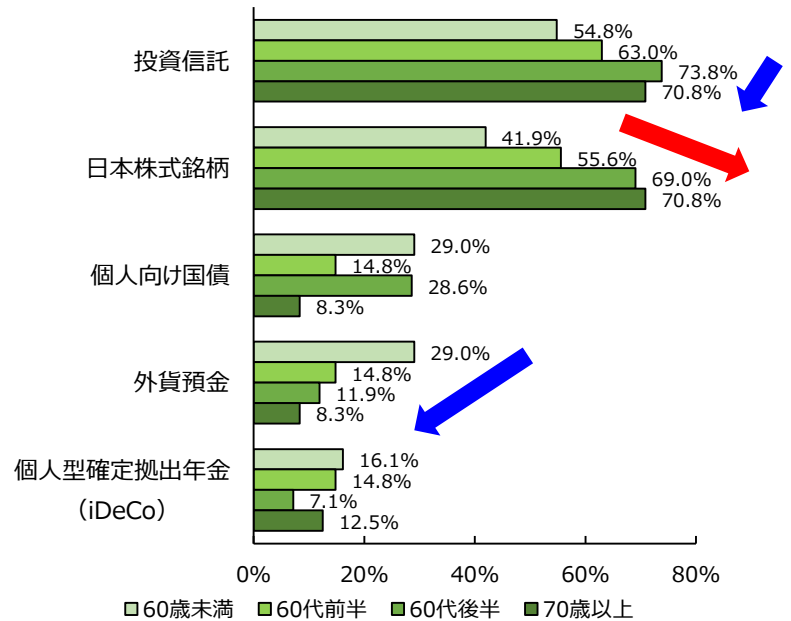
■ 60代後半が投資のタイミング。「日本株」は年齢が上がるにつれて実施率が高まる傾向

- ✓ 年代別の投資実施状況を見ると、60代後半で投資実施率が70%を超え、他の年代に比べ突出しています。60代後半は退職金や年金受給などお金まわりのターニングポイントであることが背景としてうかがえます。
- ✓ 投資を行っている人のうち、実施している投資の種類TOP5を年代別に見ると、「投資信託」は60代後半をピークに70歳以上になると実施率が低下、「日本株式市場銘柄」は年齢が高いほど実施率が高い傾向にあります。一方で「外貨預金」は年齢が高いほど実施率が低い傾向となりました。

年齢別投資実施率 (n=199)



投資の種類別年齢傾向 (複数回答、n=124)



■ 株式投資の理由：65歳未満は「その会社を応援したい」、65歳以上は「お得な株主優待」

- ✓ 「もし100万円の余剰資金があったら何に使いますか？」という質問に対して「投資」を選んだ人は34人で全体の17%でした。理由を見ると、1位は「増やしたいから」で、特に65歳以上において高い傾向にあります。65歳以上は「お金を増やしたい」という直接的な「得」を求めるマインドが強いことがうかがえます。
- ✓ 株式投資に関する理由では「お得な株主優待がほしいから」が65歳以上で高い傾向にある一方、「株を買って応援したい会社があるから」を選んだのは65歳未満に限られました。65歳以上は「株主優待」が投資の大きなモチベーションになっているようです。

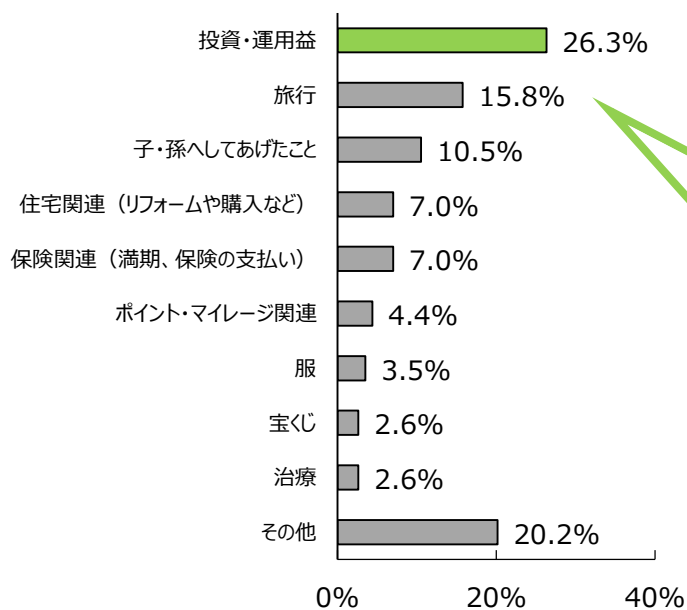
【「投資」を選んだ理由 (複数回答、34件)】 ※「投資」内訳は「株式投資」「投資信託」「その他投資 (外貨・先物など)」

| 順位 | 理由 | 65歳未満 | 65歳以上 |
|----|--------------------|-------|-------|
| 1位 | 増やしたいから | 50.0% | 61.1% |
| 2位 | いつも投資しているから | 37.5% | 33.3% |
| 3位 | お得な株主優待がほしいから | 18.8% | 33.3% |
| 4位 | ちょうど投資したい投資先があったから | 25.0% | 11.1% |
| 5位 | 損してもショックではないから | 18.8% | 11.1% |
| 5位 | 株を買って応援したい会社があるから | 31.3% | 0.0% |

■ シニア女性の「得」は、「投資・運用益」がトップ

- ✓ 「今までのお金の使い道で得した経験を教えてください（自由回答）」という質問では、直接的にお金が増えた「投資・運用益」の経験を挙げた人が最も多いという結果になりました。
- ✓ 「投資・運用益」の経験を具体的に見てみると、「思いがけず得をした経験」「株・投資を楽しんでいる経験」に大別できます。「思いがけず得をした経験」のように金利が良い時代を経験しているシニア女性ならではの「得」がある一方で、さらに一歩進んで「株・投資を楽しんでいる経験」も挙がっています。
- ✓ 「株・投資を楽しんでいる経験」では、今現在の「株・投資の取り組み」そのものが喜びになっていることがわかり、また株主優待にはいろいろな体験ができたりモノが手に入ったりするのがよいとあります。お金を増やすために必死になるというよりも、自分のペースで楽しみながらお金を活かしているシニア女性の姿が見えてきました。

得した経験（自由回答を集計、n=114）



【思いがけず得をした経験】

- 20年以上前ですが、郵便貯金に利子がついて、得した気分でした
- 個人年金を契約したあとバブル期が到来し、かなり運用益を生んだこと
- 独身時代に利率が高くて結婚するときに結婚式の費用にしようと思ったとき想像していたよりかなり利息がついていて得した

【株・投資を楽しんでいる経験】

- 強いて言えば投資信託でしょうか。（略）低リスクな物を選び、ほんのちよっと利益がでて、喜んでいます
- 株の取引で、たまたまPCを開いた時上昇中で、その日の最高値で売れた時
- 株の配当で横浜港のクルージングや選べる品物や施設や交通費の割引きを使えるのがよい
- 株取引でうまくいったとき 読みが当たった時

【調査概要】

- タイトル：「お金の活かし方」についてのアンケート調査
- 調査方法：インターネット調査
- 調査期間：2017年6月13日～6月15日
- 回答者：ハルトモ（シニア女性で構成される弊社モニター会員）合計199名

*本リリース内容の転載にあたりましては、出典として「ハルメク調べ」と明記していただけますようお願い申し上げます。

<このリリースに関するお問い合わせ先>
株式会社ハルメク 広報担当 今成

【TEL】 03-3261-1321 【FAX】 03-3261-1377 【E-mail】 k-imanari@halmek.co.jp

【所在地】 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-2 共同ビル神保町 6階

【公式サイト】 www.halmek.co.jp